

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願いー

現在、循環器内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究課題名】 頻脈性不整脈に対するカテーテルアブレーションの安全性と有効性に関する検討

【研究対象者】

1995年1月～2025年11月までの間に、循環器内科にて頻脈性不整脈と診断され、循環器内科でカテーテルアブレーション治療を受けられた方

【利用している診療情報等の項目】

- ① 患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、病歴、罹患歴、家族歴、生活歴、職歴
- ② 疾患情報：疾患名、手術名、治療内容
- ③ 血液検査結果：肝機能、腎機能、電解質、血算、凝固能、内分泌検査、BNP
- ④ 画像検査所見：X線検査、CT、MRI、心エコー、核医学検査、PET
- ⑤ 生理検査所見：12誘導心電図、ホルター心電図、モニター心電図、心内心電図、加算平均心電図
- ⑥ 治療対象不整脈の転帰
- ⑦ 治療の対象ではない不整脈の発生
- ⑧ 有害事象の発生
- ⑨ 患者の転帰
- ⑩ 通院状況 等

【利用の目的】 （遺伝子解析研究： 無 ）

これまでに行われた頻脈性不整脈に対するカテーテルアブレーションの安全性と有効性を検討することを目的としています。

【研究実施期間】 倫理審査委員会承認後より2030年3月までの間（予定）

【この研究での診療情報等の取扱い】

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、どなたのものなのかわからないように安全管理措置（匿名化）をしたうえで取り扱っています。

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者：東京女子医科大学 循環器内科 先進電気的心臓制御研究部門 特任教授 庄田 守男

研究内容の問い合わせ担当者：

東京女子医科大学 循環器内科 先進電気的心臓制御研究部門 寄附部門准教授 柳下 大悟

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9 時～16 時）